

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信(担い手確保・育成)取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) とっとり建設業の魅力発信講座
<p>1. 実施時期 平成28年6月29日～平成29年2月10日</p> <p>2. 実施場所 鳥取県倉吉市内の小学校3校</p> <p>3. 対象者(参加見込又は参加者数) 小学5年生及びその保護者 延べ106名(生徒99人、保護者7人)</p> <p>4. 共催・単独等の状況 単独</p> <p>5. 事業等の内容 建設業の仕事の内容、職場環境及び身近な土木施設の歴史等の出前説明やコンクリート製品の製作体験、ドローンの実演飛行などを通じて建設業の魅力を伝え、将来就きたい職業の一つとして認識してもらうための取組</p> <p>6. 期待される効果(実施結果:効果) アンケートの結果、子供達からは地域の土木施設の歴史や建設業の役割などを楽しく理解できたとの回答を得た。保護者や先生からも教育効果として有効との前向きな回答を得た(否定的な回答はなかった。)</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 ・継続的な取組とすること ・より職業選択等を意識し始める中学生を対象とした取組も必要</p> <p>8. その他</p>	

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 建設業の魅力発信事業費補助
<p>1. 実施時期 H28 年度</p> <p>2. 実施場所 鳥取県内</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 県民</p> <p>4. 共催・単独等の状況 単独</p> <p>5. 事業等の内容 建設業関係団体等が建設産業の魅力発信・人材確保を目的に行う事業について、その経費の1/2（上限750千円/件）を補助する。 <補助した事業> ・中部建設業協会青年部（倉農でのアスファルト舗装施工体験実施(6/23)） ・中部土木施工管理技士会（現場見学会(11/21)） ・(一社)鳥取県測量設計業協会(郷土づくりシンポジウム開催(10/25 中止)) ・(株)遠藤農園（お庭のお仕事フェア(10/22)） ・鳥取県電気工事業工業組合（技能競技大会(10/12)） ・西部建設業協会青年部（幼児建設機械体験(10/31)） ・建設カレンダー作成実行委員会（カレンダー作成 3月予定） ・(一社)県建設業協会 （カレンダー作成(11/30 納品)、高校への出前講座(12/14)、新聞広告(1/3)）</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 建設業の魅力PR、建設業への就業意欲促進、建設業のイメージアップ等 *建設産業の魅力発信・人事確保を目的とした取組について、建設業関係団体や企業のそれぞれの工夫により実施された（昨年度より実施事業増加）。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 継続的な取組が必要である。</p> <p>8. その他</p>	

平成28年度 建設産業魅力発信(担い手確保・育成)取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) どぼくカフェ&土木遺産ツアー
<p>1. 実施時期 平成28年8月21日(日)9:00~14:00開催(午前:ツアー、午後:カフェ)</p> <p>2. 実施場所 <土木ツアー> 日野橋(米子市)、賀祥ダム(西伯郡南部町) <どぼくカフェ>イオンモール日吉津</p> <p>3. 対象者(参加見込又は参加者数) <土木ツアー> 参加者:43名 <どぼくカフェ> 参加者:99名(大人66名、子供33名)</p> <p>4. 共催・単独等の状況 共催:(公社)土木学会中国支部 後援:教育委員会</p> <p>5. 事業等の内容 <土木遺産ツアー> 土木遺産や土木施設を巡るバスツアー。一般の方に土木遺産や土木施設に直接ふれていただき、歴史や技術をわかりやすく解説することで、土木の魅力を感じてもらうもの。 <どぼくカフェ> オープンな場所で、楽しい土木の話題にふれながら、くつろぐことのできる自由、気楽に参加できる交流の場としてカフェを開催。 提供話題:マンホールの蓋は「路上の芸術」 話題提供者:垣下 嘉徳(マンホール蓋研究家)</p> <p>6. 期待される効果(実施結果:効果) 土木ツアー、どぼくカフェ共に当初見込んでいた客数を上回る盛況ぶりであり、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の方々に参加して頂くことができた。 建設産業の魅力を感じてもらったことにより、子供たちには将来のなりたい仕事の選択肢の一つとして、保護者等には子供達の後押しをしていただくことで、将来の担い手の確保に寄与したものと考えている。</p>	

7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案

継続的な取組が必要である。

東部地区、中部地区、西部地区と、事業スタートから3年で県内の全ての地区で開催してきたが、県内の魅力的な土木遺産には限りがあり、ネタ切れ感があることから、今後のツアー設定には一工夫が必要。

8. その他

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信(担い手確保・育成)取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 高校生インターンシップ研修受入企業支援
<p>1. 実施時期 平成28年9月～10月のうち、鳥取県内土木系学科の高校生がインターンシップ研修を実施する12日間(各高校3日～5日間で実施)</p> <p>2. 実施場所 インターンシップ研修を実施する各企業・工事現場</p> <p>3. 対象者(参加見込又は参加者数) 鳥取県内土木系学科の高校生 47名(昨年36名)</p> <p>4. 共催・単独等の状況 ○実施 インターンシップ研修受入:鳥取県内土木建設企業・コンサルタント 土木系県職員退職者による技術指導:鳥取県土木防災・砂防ボランティア協会 ○経費支援:鳥取県単独</p> <p>5. 事業等の内容 ○高校生のインターンシップ研修(体験学習)を受入れた土木建設企業等へ受入に伴う経費を支援する。 支援額:研修1日あたり9,000円 ○鳥取県土木防災・砂防ボランティア会員(土木系県退職者)による研修を当該インターンシップ研修において実施して研修の充実を図る。</p> <p>6. 期待される効果(実施結果:効果) 生徒の鳥取県内土木建設業・コンサルタント業への就職意欲向上や、入職後のミスマッチ防止を期待。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 継続的な取組が必要である。</p> <p>8. その他</p>	

(別添様式1)

平成28年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 鳥取県建設工事新規入職者トレーナー事業
<p>1. 実施時期 平成28年5月から平成29年1月末日</p> <p>2. 実施場所 新規入職者を受け入れた各企業の工事現場等</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 45歳未満で工事経験が1年未満の者</p> <p>4. 共催・単独等の状況 単独</p> <p>5. 事業等の内容 建設業の施工現場への従事体験を希望する者を受け入れ、育成訓練を行う中で当該従事者の適正判断の支援を行う受入企業に対して、必要経費の一部助成を行う。 支援額：体験希望者の2ヶ月分の賃金（上限160千円） トレーナー人件費の一部（30千円/月）*4ヶ月以内</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 建設業に興味があっても経験不足から二の足を踏んでいる方に、就業の検討の一つとして選択してもらうことができる。また、訓練を通じで双方で一定の適性判断が可能であり、定職率の向上に期待できる。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 従事体験を希望する者の受入企業を増やす必要があるが、必ずハローワークを通じて雇用しなければ補助対象とならないという誤解があるためか受入企業が増えないため、制度周知の方法を工夫する必要がある。</p>	

(別添様式2)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組予定

機関・団体等の名称

--

事業等の名称	
1. 実施時期	
2. 実施場所	
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	
4. 共催・単独等の状況	
5. 事業等の内容	
6. 期待される効果	
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。



どぼくカフェ



マンホール蓋は「路上の芸術」

日時：平成28年8月21日(日)12:30~14:00

場所：イオンモール日吉津 西館1F 島村楽器前

(鳥取県西伯郡日吉津村日吉津)

参加無料

プログラム

1. 「どぼくカフェとは？」 高橋 良和 氏 (土木カフェ主宰者/京都大学)
2. 「マンホール蓋は「路上の芸術」」 垣下 嘉徳 氏(マンホール蓋研究家)
3. 「ご当地あてクイズ」

正解者には素敵なプレゼント！

申込不要 当日自由にご参加ください

主催：鳥取県・公益社団法人土木学会中国支部

後援：鳥取県教育委員会

協力：イオンモール日吉津

「どぼくカフェ」とは、街中のオープンな場所で、土木に関連つけたテーマで、土木技術者からの発信でなく、一般市民からの新しい切り口で土木を語るイベントです。お茶を飲みながら楽しい時間を過ごしませんか。(ワンドリンク無料) ※数に限りがございます。

土木ツアー

参加無料

ダムカード
もらえるよ!



旧日野橋 (曲弦式6連ワーレントラス橋)

昭和4年に完成した歴史的な景観のある橋で、東京タワーと並んで国の登録有形文化財にもなっています。どんな橋か近くで見よう!

引き続き12:30からイオンモール日吉津
である「どぼくカフェ」に参加された方
には、軽食を差し上げます

賀祥ダム (重力式コンクリートダム)
ダムの中に入って、水をせき止める秘密を学ぶチャンスです。めったに入ることができないダムの内部がどうなっているか見に行ってみよう!



「どぼくカフェ」のクイズ正解者へ
素敵なプレゼント!

日時：平成28年8月21日（日） 9:00～12:30 集合8:45

集合場所：イオンモール日吉津（鳥取県西伯郡日吉津村日吉津）

（詳細な集合場所は後日、参加者に連絡します）

参加人数：定員50名

**申込方法：メールまたはFAXにて、下記必要事項を記載のうえ
土木学会中国支部までお申込みください。**

E-mail: jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp FAX: 082-222-2496

<必要事項>

1. 郵便番号
2. 住所
3. 氏名
4. 年齢
5. 電話番号
6. FAX番号(あれば)
7. メールアドレス(あれば)

※参加申込みは先着順とし、参加者には後日、集合場所を記載した参加証をお送りします。
定員に達しましたらホームページに掲載し、ご参加いただけない場合はご連絡いたします。

※参加資格：小学生以上(小学生の方は、保護者同伴といたします。)

※申込み締切日：平成28年8月17日(水)

※収集した個人情報は土木ツアーに関する事務以外には使用しません。

お問い合わせ／公益社団法人土木学会中国支部

〒730-0011 広島市中区基町10-3 広島県自治会館 3F

TEL: (082) 222-2376 FAX: (082) 222-2496

E-mail: jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp <http://committees.jsce.or.jp/chugoku/>